

セミ羽化観察会・秋のどんぐり観察と生きもの楽習会について

【1】セミ羽化観察会

1. 目的

ちよだ生物多様性推進プランの普及啓発事業の一環として、生物多様性を意識して、主体的に行動できる人を育てるため、セミ羽化観察会を開催した。

2. 日程

- (1)令和5年7月28日（金曜日）18：30～20：30
- (2)令和5年8月9日（水曜日）18：30～20：30

3. 対象

区内在住・在学の小学生（保護者同伴）

4. 参加人数

2回実施した観察会の延べ参加人数は、子どもは62名（未就学児を含む）、保護者は48名で合計110名であった。253組の応募があり、無作為抽出の抽選により各回20組を当選とした。

表1 観察会の参加人数

観察会名称	参加組数	子ども	保護者	合計人数
セミ羽化観察会（7/28）	20	34	24	58
セミ羽化観察会（8/9）	19	28	24	52
合計	39	62	48	110

5. 実施内容

セミ羽化観察会 概要

観察会名称	日比谷公園でセミの羽化をみよう！
日時	(1)令和5年7月28日（金曜日）18：30～20：30 (2)令和5年8月9日（水曜日）18：30～20：30
会場	講義：日比谷図書文化館日比谷コンベンションホール 観察会：日比谷公園
内容	・セミに関する講義 ・セミの羽化観察
備考	屋外では複数個体のセミの羽化を観察することができた。

実施状況



室内講義の様子



セミの標本を観察する様子



羽化直後のアブラゼミ



セミの羽化を観察する様子

【2】秋のどんぐり観察と生きもの楽習会

1. 目的

ちよだ生物多様性推進プランの普及啓発事業の一環として、生物多様性を意識して、主体的に行動できる人を育てるため、「秋のどんぐり観察と生きもの楽習会」を開催した。

2. 日程

令和5年11月4日（土曜日）13：30～16：30

3. 対象

区内在住・在学の小学生（保護者同伴）

4. 参加人数

子どもは21名（未就学児も含む）、保護者は19名で合計40名であった。74組の応募があり、無作為抽出の抽選により20組を当選とした。

表2 観察会の参加人数

観察会名称	参加組数	子ども	保護者	合計人数
秋のどんぐり観察と生きもの楽習会	17	21	19	40

5. 実施内容

秋のどんぐり観察と生きもの楽習会 概要

観察会名称	秋のどんぐり観察と生きもの楽習会
日時	令和5年11月4日（土曜日）13：30～16：30
会場	講義：区役所4階 401会議室 観察会：北の丸公園
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・どんぐり観察に関する講義 ・どんぐり観察会、工作 ・生きもの楽習会 <ul style="list-style-type: none"> ▶ どんぐりカード ▶ 千代田区の生きものについて ▶ 地球温暖化が生物多様性に与える影響について

実施状況



野外観察



どんぐり工作（やじろべえ）



室内講義の様子



どんぐりカードで遊ぶ様子

●令和6年度観察会の変更点

【1】セミ羽化観察会

- ・定員：各回20組→各回30組
- ・その他：区内でのセミ羽化観察の方法等を紹介した動画を作成する

【2】秋の観察会

- ・観察会の実施回数：1回開催→同日2回開催（午前の部・午後の部）